

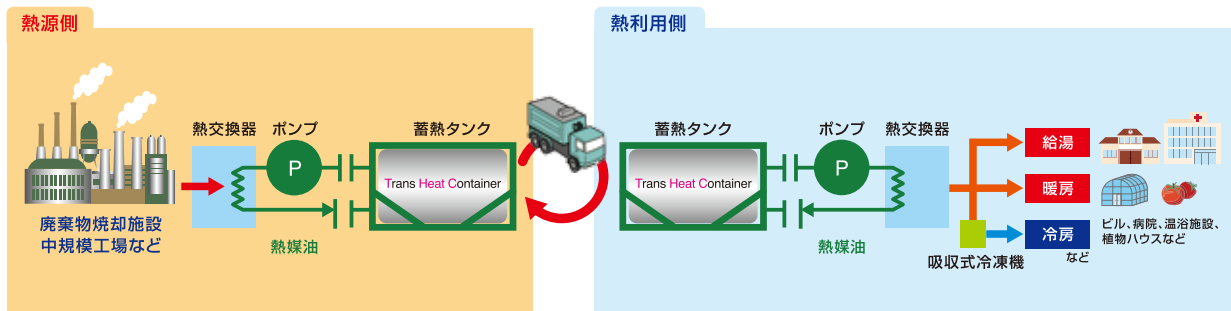
トランスヒートコンテナ

トランスヒートコンテナ(THC)は、焼却施設、工場等から排出された排熱を潜熱蓄熱材(PCM)を充填した蓄熱タンクに貯めて車で運び、病院、オフィスビル等の給湯や空調の熱源として利用する「熱の宅配便」です。蓄熱タンクは大容量型(24t/タンク)と標準容量型(10t/タンク)がありますので、熱の需要・供給に応じて、選択可能です。

特長

- 従来捨てられていた200℃以下の低温排熱の有効利用
- 排熱利用により、化石燃料使用量が削減でき、CO₂も大幅に削減
- 蓄熱密度が高く、蓄熱温度の異なる2種類の潜熱蓄熱材(PCM)を採用
- タンク内の熱交換は従来型は直接接触方式、簡易型は間接触方式
- 簡易型の熱媒体は熱媒油の他に低温タイプでは温水も可能
- 定置式にも対応

システム概要図



THC2つのタイプ



THCの標準仕様

項目	大容量型		標準容量型		
	低温タイプ	高温タイプ	低温タイプ	高温タイプ	
タンク内熱交換方式 (PCMと熱媒体)	直接接触		間接触		
内容物	蓄熱材(PCM)	酢酸ナトリウム三水和物 (融点58℃)	酢酸ナトリウム三水和物 (融点58℃)	エリスリトール (融点118℃)	
	熱媒体	油	油	温水	油
温度	排熱源(標準)	70~90℃程度	130~150℃程度	70~90℃程度	130~150℃程度
	熱利用(標準)	45℃以下	100℃以下	45℃以下	100℃以下
コンテナ設置方法	荷車上に据置き		脱着ボデー車による積み込み/おろし		
サイズ	重量	24ton/コンテナ		1.8ton/ユニット×4=10t/コンテナ	
	容量	21,000L/コンテナ		1,200L/ユニット×4=10t/コンテナ	
	寸法	約W11.0×H2.5×L3.8m(荷車一体)		W6.3×H2.4×L2.0m(コンテナ本体)	
法令	消防関連	少量危険ローリー 届出 危険物施設 許可申請 or 届出		不要	
	道路関連	通行許可・大型けん引免許		一部通行許可・大型免許	